

報告事項 1 令和3年度事業報告の件

令和3年度 事業報告

第1 日本アンカー協会の会員活動

1. 会員の入退会

○令和3年度会員の入退会

会員の種別	令和2年度末	入会数	退会・資格喪失	令和3年度末
正会員	135社	1社	1社	135社
賛助会員	27社	0社	0社	27社
名誉会員	6名	0名	0名	6名

令和3年度新規入会会員の名称（順不同）

- ・正会員：(株)のとさく

令和3年度退会・資格喪失会員の名称（順不同）

- ・正会員：河井建設工業(株)

3. 会議の開催状況

2021年度の会議の開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の観点から、「緊急事態宣言」等の政府の方針等に従い、実施しました。

第1 四半期（4～6月）においては、少人数が集まる会議に限って開催しました。定時総会については役員及び正会員の出席により開催しました。

第2 四半期（7～9月）においては、新型コロナウイルス感染を防止する観点から実施計画の見直しを行ってきました。各委員会については書面会議により開催しました。

第3 四半期（10～12月）においては、見直しをした各事業について、具体的に手続き・作業を行う時期と考えています。検定試験及び更新講習の案内事務、申込事務、実施事務を進めました。

第4 四半期（1～3月）においては、委員会を開催して、更新講習及び検定試験の採点作業等の事業活動を進めました。

(1) 総会

- ① 第23回定時総会 (2021年6月02日開催・東京ドームホテル)

(2) 理事会

- ① 第1回理事会 (2021年5月07日開催・日本アンカー協会)
- ② 第2回理事会 (2021年6月02日開催・東京ドームホテル)
- ③ 第3回理事会 (2021年10月27日開催・アルカディア市ヶ谷)
- ④ 第4回理事会 (2022年3月16日開催・アルカディア市ヶ谷)

(3) 企画運営委員会

- ① 第1回 (2021年5月07日・日本アンカー協会)
- ② 第2回 (2021年10月27日・アルカディア市ヶ谷)
- ③ 第3回 (2022年3月16日・アルカディア市ヶ谷)

(4) 事業委員会

- ① 第1回 (2021年6月30日・アルカディア市ヶ谷)
- ② 第2回 (2021年10月20日・アルカディア市ヶ谷)
- ③ 第3回 (2022年1月07日・アルカディア市ヶ谷)

(5) 試験委員会

- ① 第1回 (2021年7月14日・日本アンカー協会)
- ② 第2回 (2022年1月21日・アルカディア市ヶ谷)

(6) 研究助成審査委員会

- ① 第1回 (2022年3月09日・アルカディア市ヶ谷)

(7) 技術委員会

- ① 第1回 (2021年8月18日・日本アンカー協会)
- ② 第2回 (2022年2月21日・アルカディア市ヶ谷)

(8) 広報委員会

- ① 第1回 (2021年8月26日・日本アンカー協会)
- ② 第2回 (2022年2月03日・アルカディア市ヶ谷)

第2. 事業内容

1. アンカー工法に関する講習を行う事業

(1) グラウンドアンカー施工技術講習会の実施

2021年度講習会については、検定試験の事前学習のため、オンライン方式による講習の実施を検討しました。

その結果、受講者全てがオンライン講習の実施が可能な執務環境にはないことから、受験予定者には出題範囲及び出題参考図書を予め公表し周知を図っておくこととし、講習会の開催を見送ることとしました。

(参考) ○2021年度グラウンドアンカー施工士検定試験・会場写真



【 東京ドームホテル 地下1階「天空」 】

2. アンカー工法に関する資格付与を行う事業

(1) グラウンドアンカー施工士検定試験の実施

グラウンドアンカー施工士検定試験は、建設工事において極めて重要な専門分野であるグラウンドアンカー工事に従事する技術者を対象として、調査・設計・施工を円滑かつ安全に行うために必要な知識と技術の向上を図り、工法の信頼性を高めることを目的としています。

2021年度の検定試験については、十分な感染予防対策が取られている会場を選定して、受験者数を制限した検定試験を実施しました。

検定試験の申込者は90名、出席者は78名（出席率87%）でした。

2022年2月21日に試験委員会を開催し、採点及び合格基準について審議が行われ、その結果、2021年度グラウンドアンカー施工士検定試験の合格者39名（合格率50%）を決定しました。

合格者の発表については、2月10日に行いました。

(参考) ○2021年度グラウンドアンカー施工士検定試験 会場

地 区	日 時	会 場
東 京	2021年12月27日(月) 13:00～15:00	東京ドームホテル 地下1階「天空」 東京都文京区後楽1-3-61

(2) グラウンドアンカー施工士更新講習の実施

更新講習は、登録認定証の有効期限前に、グラウンドアンカー施工士として必要な能力（知識等）の維持向上を図るため、毎年度1回、講習または自宅学習及び試験により行います。この更新講習を受講し修了すると、登録認定証の有効期限が5年間更新されます。

2021年度の更新講習については、自宅学習方式により教材の配布及び試験による更新講習を実施しました。

更新講習の申込者は632名、解答用紙の提出者は629名（提出率99%）でした。

2022年1月07日に事業委員会を開催し、採点及び修了基準について審議が行われ、その結果、2021年度グラウンドアンカー施工士更新講習の修了者629名（修了率99%）を決定しました。

修了者の発表については、当初試験は10月29日・再試験は12月15日に行いました。

(参考) ○グラウンドアンカー施工士検定試験の受験者、合格者及び登録者

(2022年4月1日現在)

年 度	受験者・名	合格者・名	合格率・%	登録者・名	登録率・%
平成7年度(第1回)・1995	538	244	45.4	114	46.7
平成8年度(第2回)・1996	607	214	35.3	83	38.8
平成9年度(第3回)・1997	687	184	26.8	105	57.1
平成10年度(第4回)・1998	955	337	35.3	197	58.5
平成11年度(第5回)・1999	643	225	35.0	127	56.4
平成12年度(第6回)・2000	616	226	36.7	129	57.1
平成13年度(第7回)・2001	625	218	34.9	107	49.1
平成14年度(第8回)・2002	727	249	34.3	174	69.9
平成15年度(第9回)・2003	789	333	42.2	227	68.2
平成16年度(第10回)・2004	710	325	45.8	228	70.2
平成17年度(第11回)・2005	623	217	34.8	154	71.0
平成18年度(第12回)・2006	631	247	39.1	161	65.2
平成19年度(第13回)・2007	455	147	32.3	118	80.3
平成20年度(第14回)・2008	324	125	38.6	104	83.2
平成21年度(第15回)・2009	315	91	28.9	78	85.7
平成22年度(第16回)・2010	334	150	44.9	129	86.0
平成23年度(第17回)・2011	324	144	44.4	112	77.8
平成24年度(第18回)・2012	306	97	31.7	88	90.7
平成25年度(第19回)・2013	278	102	36.7	97	95.1
平成26年度(第20回)・2014	316	143	45.3	139	97.2
平成27年度(第21回)・2015	287	139	48.4	130	93.5
平成28年度(第22回)・2016	325	129	39.7	107	82.9
平成29年度(第23回)・2017	285	146	51.2	146	100.0
平成30年度(第24回)・2018	257	100	38.9	100	100.0
令和01年度(第25回)・2019	262	89	34.0	89	100.0
令和02年度(第26回)・2020	中止	—	—	—	—
令和03年度(第27回)・2021	78	39	50.0	39	100.0
合 計	12,297	4,660	37.9	3,282	70.4

3. アンカー工法に関する研究助成を行う事業

(1) アンカー工法に関する研究助成の実施

アンカー工法に関する研究を対象とし、大学・高等専門学校及び研究機関において研究活動に従事する若手研究者の個人研究又は共同研究に対して、研究助成を実施しています。

2021年度は、研究助成は、応募件数1件の中から、1件を助成しました。

○2021年度(第20回)日本アンカー協会 研究助成 (2022年3月09日)

No	研究課題	研究者	所 属
1	熱可塑性炭素繊維強化ポリマー(CFRTP)によるテンドンおよび支圧板を用いたグラウンドアンカーのライフサイクルアセスメント(LCA)	リベイロ ・ブルノ [RIBEIRO BRUNO]	京都大学大学院工学研究科 特定研究員

(2) アンカー技術に関する優秀論文賞の表彰

アンカー技術の発展に貢献しうる優秀論文の著者に対する表彰を実施しています。

2021年度は、優秀博士論文賞は、応募件数1件の中から、1件を表彰しました。

2021年度は、優秀研究論文賞は、応募件数2件の中から、2件を表彰しました。

○2021年度(第6回)日本アンカー協会 優秀論文賞 (2022年3月09日)

No	優秀博士論文題目	研究者	所 属
1	グラウンドアンカー維持管理におけるアンカー緊張力の利用に関する研究 (三重大学：2021年3月25日)	山崎 充	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株)
No	優秀研究論文題目	研究者	所 属
1	老朽化対策のためのグラウンドアンカーの追加施工における緊張力管理手法に関する検討 (土木学会論文集：2019年3月)	藤原 優 [共著者] 村上 豊和 福田 睦寿 高島 誠 長木 大剛	西日本高速道路(株) (株)高速道路総合技術研究所 国土防災技術(株) 国土防災技術(株) サンスイ・ナビコ(株)
2	直下型地震におけるグラウンドアンカーの破断に関する調査－地震がアンカー破断に及ぼす影響について－ (地盤工学ジャーナル：2020年6月)	常川 善弘 [共著者] 酒井 俊典 宮武 裕昭 近藤 益央 藤田 智弘	(株)相愛 三重大学 (国研)土木研究所 (国研)土木研究所 (国研)土木研究所

(3) 優秀施工者国土交通大臣顕彰等の受賞

国土交通省では、建設技能者の社会的地位・評価の向上を図っていくことを目的として、現場での施工経験が豊かで、特に優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成等に多大な貢献をされている建設技能者の方々を対象として、「優秀施工者国土交通大臣顕彰」（建設マスター）を実施しています。

また、優秀な技術・技能を持ち、今後更なる活躍が期待される青年技能者の方々を対象として、「青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰」（建設ジュニアマスター）を実施しています。

2021年度は、アンカー工として、建設マスター3名、建設ジュニアマスター1名が受賞しました。

○令和3年度優秀施工者国土交通大臣顕彰受賞者（2021年10月1日）

氏名	性別	職種	勤務先
浜崎 将	男	アンカー工	ライト工業(株)
原 伸次	男	アンカー工	日本基礎技術(株)
森山 靖	男	アンカー工	日特建設(株)

(参考) ○優秀施工者国土交通大臣顕彰の対象

1. 建設現場業務に直接従事している期間が20年以上の者
2. 建設現場業務に直接従事している年齢40歳以上65歳以下の者
3. 自己の責任に関する無事故期間が3年以上である者

○令和3年度青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰受賞者（2021年10月1日）

氏名	性別	職種	勤務先
曾根 光衡	男	アンカー工	日本基礎技術(株)

(参考) ○青年優秀施工者不動産・建設産業局長顕彰の対象

1. 建設現場業務に直接従事している期間が10年以上の者
2. 建設現場業務に直接従事している年齢39歳以下の者
3. 自己の責任に関する無事故期間が3年以上である者

4. アンカー工法に関する情報調査を行う事業

(1) アンカー工事の施工実績調査の実施

2021年度は、2020年度の新設のランクAアンカー（永久）、新設のランクBアンカー（仮設）及びアンカーの維持管理の施工実績について調査を実施しました。

○グラウンドアンカーの2020年度施工実績（会員アンケートの集計）

		永 久		仮 設		合 計	
		件数(件)	延長(km)	件数(件)	延長(km)	件数(件)	延長(km)
新設	公 共	940	612	419	315	1,359	926
	民 間	120	113	200	284	320	398
	合 計	1,060	725	619	599	1,679	1,324

○グラウンドアンカーの2020年度維持管理実績（会員アンケートの集計）

		対策工事		点検調査		健全性調査	
		件数(件)	延長(km)	件数(件)	本数(本)	件数(件)	本数(本)
維持 管理	公 共	30	16	6	431	17	294
	民 間	4	3	6	558	11	582
	合 計	34	19	12	989	28	876

(2) アンカー工法の技術審査証明及び評価調査の実施

2021年度は、アンカー工法の建設技術審査証明工法、港湾関連民間技術の確認審査・評価工法及び水産公共関連民間技術の確認審査・評価工法の状況について、調査を実施しました。

○建設技術審査証明工法一覧（*00年00月00日：2022年4月1日現在、有効期限内）

*上段：民間開発建設技術の技術審査・証明事業、*下段：建設技術審査証明事業

工 法 名	審 査 機 関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
NewPZ 永久アンカー	(一財)土木研究センター	(1990年3月30日)	(1995年3月30日)	(2000年3月29日)
		—	—	—
VSL 永久アンカー(SP型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1992年3月25日)	(1997年3月25日)	(2002年3月24日)
		2002年2月18日	2022年2月18日	2027年2月17日
EGS アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1994年1月14日)	(1999年1月14日)	(2004年1月13日)
		—	—	—
SSL 永久アンカー(P型, M型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1994年1月14日)	(1999年1月14日)	(2004年1月13日)
		2005年1月5日	2020年1月5日	2025年1月4日
NM グラウンドアンカー	(一財)土木研究セ	(1994年3月31日)	(1999年3月31日)	(2004年3月30日)

(公募型)	ンター	2009年3月31日	2009年3月31日	2014年3月30日
アラミドFRPグラウンドアンカー(公募型)	(一財)土木研究センター	(1994年3月31日)	(1999年3月31日)	(2004年3月30日)
		—	—	—
CFRPグラウンドアンカー(公募型)	(一財)土木研究センター	(1994年3月31日)	(1994年3月31日)	(1999年3月30日)
		—	—	—
SEEEグラウンドアンカー(A型, U型, M型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1994年8月10日)	(1999年8月10日)	(2004年8月9日)
		2004年8月10日	2019年8月10日	<u>2024年8月9日</u>
フロテックアンカー	(一財)土木研究センター	(1995年12月5日)	(1995年12月5日)	(2000年12月4日)
		—	—	—
KTB・荷重分散型永久アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1996年6月7日)	(1996年6月7日)	(2001年6月6日)
		2004年12月24日	2019年12月24日	<u>2024年12月23日</u>
SHS永久アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1997年4月2日)	(1997年4月2日)	(2002年4月1日)
		2002年4月2日	2007年4月2日	2012年4月1日
KTB・引張型SCアンカー	(一財)土木研究センター	(1998年6月18日)	(1999年12月2日)	(2004年12月1日)
		2004年12月2日	2019年12月2日	<u>2024年12月1日</u>
SuperMCアンカー(荷重分散型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	(1998年7月8日)	(1998年7月8日)	(2003年7月7日)
		2005年3月28日	2020年3月28日	<u>2025年3月27日</u>
スーパーフロテックアンカー	(一財)土木研究センター	(2000年2月29日)	(2000年2月29日)	(2005年2月28日)
		2005年3月1日	2020年3月1日	<u>2025年2月29日</u>
OPCアンカー(永久)	(一財)土木研究センター	(2000年11月21日)	(2000年11月21日)	(2005年11月20日)
		—	—	—
KTB・応力拘束型Cmsアンカー	(一財)土木研究センター	(2000年12月14日)	(2000年12月14日)	(2005年12月13日)
		2005年2月9日	2020年12月14日	<u>2025年12月13日</u>
EHDアンカー	(一財)土木研究センター	—	—	—
		2001年3月9日	2021年3月9日	<u>2026年3月8日</u>
SSL永久アンカー(CE型)	(一財)砂防・地すべり技術センター	—	—	—
		2002年9月17日	2017年9月17日	<u>2022年9月16日</u>
OPSアンカー	(一財)土木研究センター	—	—	—
		2004年2月17日	2019年2月17日	<u>2024年2月16日</u>
RSIグラウンドアンカー	(一財)土木研究センター	—	—	—
		2006年3月31日	2021年3月31日	<u>2026年3月30日</u>
くさび型アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	—	—	—
		2007年5月16日	2017年5月16日	<u>2022年5月15日</u>
Mighty MCアンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	—	—	—
		2009年4月10日	2019年4月10日	<u>2024年4月9日</u>
KPアンカー	(一財)土木研究センター	—	—	—
		2012年9月3日	2017年9月3日	<u>2022年9月2日</u>

砂防堰堤補強アンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	——	——	——
		2013年2月13日	2018年2月13日	<u>2023年2月12日</u>
Fixr グラウンドアンカー	(一財)砂防・地すべり技術センター	——	——	——
		2018年4月27日	2018年4月27日	<u>2023年4月26日</u>

○港湾関連民間技術の確認審査・評価工法一覧（*00年00月00日：2022年4月1日現在、有効期限内）

工 法 名	審 査 機 関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
岸壁・護岸耐震補強アンカー(A型, U型, M型)	(一財)沿岸技術研究センター	2009年5月29日	2019年3月31日	<u>2024年3月30日</u>
EHD アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2011年7月1日	2019年9月30日	<u>2024年9月29日</u>
KTB 荷重分散型本設アンカー	(一財)沿岸技術研究センター	2012年11月29日	2017年9月29日	<u>2022年9月28日</u>

○水産公共関連民間技術の確認審査・評価工法一覧（*00年00月00日：2022年4月1日現在、有効期限内）

工 法 名	審 査 機 関	初回審査証明日	審査証明日	有効期限
岸壁・護岸補強アンカー	(一社)漁港漁場新技術研究会	2015年6月16日	2020年6月16日	<u>2025年6月15日</u>
スプリッツアンカー	(一社)漁港漁場新技術研究会	2016年6月17日	2016年6月17日	2021年6月16日

5. アンカー工法に関する情報出版を行う事業

(1) アンカー工法に関する技術資料の発行

2021年度は、「2021年度版グラウンドアンカー積算ガイドブック」及び「2021年度版グラウンドアンカー技術ガイドブック」の改訂版を発行しました。さらに、土木研究所等との共同研究の成果として、2020年に技報堂出版(株)より出版した改定版「グラウンドアンカー維持管理マニュアル」を継続して販売しました。

また、協会が監修した試験管理業務を行う「グラウンドアンカー試験管理ソフト」等を継続して発行しました。

○2021年度発行技術資料

技術資料名	一般価格	会員価格	発行部数
2021年度版グラウンドアンカー積算ガイドブック	1,540円	1,232円	1,122部
2021年度版グラウンドアンカー技術ガイドブック	2,200円	1,760円	1,072部
グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説 【地盤工学会】	3,850円	—	121部
グラウンドアンカー設計施工マニュアル	4,950円	4,400円	184部
グラウンドアンカー維持管理マニュアル 【技報堂出版】	4,950円	—	726部
グラウンドアンカー受圧板設計・試験マニュアル 【土木研究センター】	3,300円	—	29部
港湾グラウンドアンカー	2,750円	2,200円	11部
ダム用PSアンカー設計施工マニュアル 【ダム技術センター】	3,300円	—	1部
グラウンドアンカー国際研究成果報告会	2,200円	1,760円	0部
グラウンドアンカー試験管理ソフト	330,000円	55,000円	20部
			累計678部

(2) 広報誌・ホームページによる情報提供

2021年度は、広報誌を発行し、官公庁・会員会社・グラウンドアンカー施工士・大学研究機関・関係者等への配布を行いました。

2021年度は、ホームページの管理及び内容の更新、業務資料、講習会・検定試験・更新講習の情報の掲載及び会員専用ページの設置を行いました。

事業報告の附属明細書

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しないので作成しない。